

編集後記

「千葉大学 環境報告書 2011」をお読みいただきありがとうございました。7年目を迎えた千葉大学の環境報告書の発行ではありませんが、2011年3月の東日本大震災の影響もあり、震災対応に関するページの作成やスケジュール変更など、例年とは異なる点も多く見られました。

本報告書の作成では、昨年度よりも「視覚化」に努めました。環境関連科目の一覧を記載したり、学生・教職員に対して行ったアンケートの結果をグラフにして記事内に取り込んだりしたことで、千葉大学の環境への取り組みをより具体的にお伝えできるよう心がけました。また、デザインを千葉大学の学生に依頼することで、これまで以上に「学生主体」の報告書にすることができたと考えています。

最後に、本報告書の作成にあたり、環境ISO事務局をはじめとする多くの教職員の方々、環境ISO学生委員会のメンバーに、多大なるご協力をいただきました。本報告書の作成・発行に携わってくださったすべての方に心から感謝申し上げます。

環境ISO学生委員会 環境報告書班 鈴木富美子

環境ISO事務局を代表しまして、「環境報告書 2011」作成にご協力頂いた皆様にお礼申し上げます。2010年度は夏の猛暑、3月の東日本大震災と自然の力の凄さを感じた人も多いと思います。生きている限りまた後世のために今回の教訓を伝えていく責任があると思います。今回の出来事が、環境報告書の中で記事となり、エネルギー消費の数値等となって記録されることはその責任を果たしていると思います。

環境ISO事務局は2011年4月から、薬学部事務長で退職された中村さんがグループ長を引き受けて下さり、永年努められた新谷さんが3月で辞められ、その後の中嶋さんが引き継いでくださることになりました。新谷さんには大変お世話になりました。

事務局として新体制で環境ISO活動をご支援させて頂きますので宜しくお願いします。

小山 薫施設環境部長（環境管理責任者<事務系>）

千葉大学の環境報告書は、環境ISO学生委員会メンバーが執筆・取材・依頼して作成した文章に、環境ISO事務局が整理した環境・財務・規制順守データを加え、各部局の意見を聞いたうえで、環境ISO企画委員会メンバーが最終調整を行う形で作成されています。

今年の環境報告書では、震災対応をとくに取り上げることとなりました。また、昨年はデザインを外注しましたが、今年から、デザイン学科の学生に依頼することとしました。

昨年度と同様に、文案が完成した段階で、関係のみなさんとの意見交換会（ステークホルダーミーティング）を開いて、忌憚のないご意見をいただきました。

環境報告書ができあがるまでに関わっていただいた全ての皆様に感謝いたします。

倉阪秀史人文社会科学部研究科教授（環境管理責任者<教員系>）

環境報告書に携わった方々（敬称略）

●環境ISO企画委員会

倉阪秀史、小山薫、秋田典子、諏訪園靖、鈴木富美子、鈴木雅之、中村堅三、岡野正、大西功容、大堀浩、森永良内、丸尾達、野田勝二、能川和浩、鶴岡義彦、伊藤敏幸、上野武

●環境ISO事務局

中村堅三、嶋原庸江、中嶋央子、御須裕子、細野哲央、馬上丈司

●環境ISO学生委員会、環境報告書班

青木茂樹、井上あゆみ、坂口彩音、鈴木富美子、蓮沼光毅、山口健太、浮塚美里

●文章作成協力者

<教職員>

市野澤利仁、上野武、小賀野晶一、上川直文、北村彰英、久世宏明、鈴木信夫、竹内望、富永昌二、彦坂晶子、松島未和、三澤正、宗方淳、村上正志

<西千葉地区環境ISO学生委員会>

今村尚美、鈴木康平、高橋和幸、武内一央、土嶋秀介、西野由希、船田克拓、吉沼洋、渡邊正晴、荒牧真生、飯田雄介、井上真美、太田貴之、川島剛、川辺由紀、佐藤芽衣、東條晃子、富川優、中村綾子、根岸健多、藤本一馬、宮本大樹、村上友梨、青柳貴秀、宇佐見恭史、大石知、岡田篤、笠井里実、川端康正、小池哲司、篠木桃子、田中登紀子、若林唯、今井大樹、久保百加、篠崎大輝、杉本将海、額賀巧、廣岡安曇、廣部巨亮、藤田有香、龍以静

<松戸・柏の葉地区環境ISO学生委員会>

黒沼尊紀、中島薫、渡辺賢、阿部真梨、安間美里、植松知里、江幡知紗、梶尾智美、勝美直光、佐藤亜紀、戸倉千明、長谷川いずみ

<亥鼻地区環境ISO学生委員会>

岩田耕生

<その他>

森吉蓉子（附属小）、吉田奈美（附属中）、リャン・アディ・ブトラ

●デザイン

後藤武臣&野崎翔大（工学部デザイン学科）

●イラスト（p.39）

いなばゆみ